



# お知らせ

記者発表資料

令和2年1月7日

同時資料提出先

合同庁舎記者クラブ・鳥取県政記者会・島根県政記者会・岡山県政記者クラブ・広島県政記者クラブ  
山口県政記者会・山口県政記者クラブ・山口県政滝町記者クラブ・中国地方建設記者クラブ

## 「官民連携による低未利用地の活用 に関するワークショップ」を開催します

中心市街地における低未利用地の活用に課題を抱えている地方公共団体の職員を対象に、地域の課題解決に向けたヒントを見つけていただくワークショップを開催します。

ワークショップでは、低未利用地を有効活用している先進事例の視察を行い、各自治体の低未利用地の活用とその実現方策について、まちづくりの専門家からアドバイスをもらいながら活発な意見交換・グループ討議を行うプログラムを予定しています。（詳細については別紙リーフレットを参照）

- 開催概要： 【第1回】 令和2年1月14日（火） 13：00～17：00  
会場：若者クリエイティブコンテナ（山口県宇部市）
- 【第2回】 令和2年1月30日（木） 13：00～16：30  
会場：中国地方整備局建政部 3階会議室
- 【第3回】 令和2年2月21日（金） 13：00～16：30  
会場：中国地方整備局建政部 3階会議室

■ 主催： 国土交通省中国地方整備局

■ 参加者： 地方公共団体の職員（中国地方整備局管内）

■ まちづくり専門家： 山口大学大学院創生科学研究科 ソン ジュンファン 宋 俊煥 准教授  
東京大学先端科学技術研究センター いずみやま るい 泉山 塁威 助教

■ 取材申込： 当日、取材に来られる方は、以下の担当者まで連絡して下さい。  
担当：中国地方整備局 建政部 都市・住宅整備課 田中・日高  
TEL082-511-6190

<問い合わせ先>

国土交通省中国地方整備局 TEL (082) -221-9231 (代表) (平日・昼間)

【担当】 建政部 都市・住宅整備課長 つしの みつる 辻野 満 (内線6161)

【広報担当窓口】

広報広聴対策官 いわした やすひさ 岩下 恭久 (内線2117)

企画部 環境調整官 さかもと やすまさ 坂本 泰正 (内線3114)

官民連携による

参加者募集!  
地方公共団体職員対象

# 低未利用地の活用に関するワークショップ

中国地方では、今後、中心市街地における低未利用地の発生が加速度的に進むことが懸念され、低未利用地の有効活用がまちのにぎわい再生に向けた重要なポイントとなります。

このような状況を踏まえ、このたび、地方公共団体の担当者が、低未利用地の有効活用を検討する際の一助となるよう、それぞれが抱える課題解決に向けた意見交換を、まちづくりの専門家も交えたワークショップ形式にて実施する機会を設けさせていただきました。

低未利用地活用に関する先進事例の視察に加え、その活用内容や実現方策に関して専門家のアドバイスをいただきながら意見交換するなど、課題解決に向けたヒントを見つけていただくための実践的なワークショップです。奮ってご参加ください。

## 開催日

第1回

2020年

1月14日(火)

現地視察

13:00～17:00

会場：若者クリエイティブコンテナ(宇部市)

- 宋先生他『若者クリエイティブコンテナの概要』
- 泉山先生『空地活用の動向・事例等の紹介』
- 若者クリエイティブコンテナの現地視察
- グループディスカッション(当日の振り返り)

第2回

1月30日(木)

ワーク

13:00～16:30

会場：中国地方整備局 会議室(広島市中区)

- まちづくり専門家を交えたワークショップ
- ・参加者が抱える低未利用地の状況共有
- ・低未利用地の利活用方策
- ・討議結果の発表と専門家による講評

第3回

2月21日(金)

ワーク

13:00～16:30

会場：中国地方整備局 会議室(広島市中区)

- まちづくり専門家を交えたワークショップ
- ・役割分担・事業スキーム
- ・事業の広域的展開等
- ・討議結果の発表と専門家による講評

※各回の内容は、一部変更する場合があります。

## 参加対象者

中国地方整備局管内の地方公共団体職員の方

※原則、3回全てのプログラムに参加していただきます。

公共団体ごとに人数制限は行いません(何名でも参加いただけます)。

## まちづくり専門家



ソン ジュンファン  
宋 俊煥

山口大学大学院創成科学研究科 准教授  
博士(環境学)/アーバンデザイン/エリアマネジメント/東京大学大学院博士課程修了。東京大学特別研究員(JSPS)・山口大学助教を経て現職。株式会社にごわい宇部取締役(非常勤)や宇部市中心市街地活性化協議会委員等を務める。エリアマネジメントの取り組みの重要性を問い、まちに根付いた活動を展開。代表的なものに「若者クリエイティブコンテナ(宇部)」があり、研究の傍ら実践的にまちづくりに従事している。



いずみやま るい  
泉山 塁威

都市戦術家/プレイスメイカー  
東京大学先端科学技術研究センター 助教/一般社団法人ソトノバ 共同代表理事・編集長/PlacemakingX, Regional Network Leader, Japan /博士(工学)/認定准都市プランナー/1984年札幌市生まれ/エリアマネジメントやパブリックスペース活用、社会実験やアクティビティ調査、タクティカル・アーバンイズム、プレイスメイキングの研究及び実践に関わる。主な著書に、「ストリートデザイン・マネジメント: 公共空間を活用する制度・組織・プロセス」など。

## 事務局

国土交通省中国地方整備局 建政部  
都市・住宅整備課(担当者 田中・日高)  
TEL 082-511-6190 FAX 082-511-6199  
Email tanaka-h87ah@mlit.go.jp

# 自治体職員による 低未利用地の活用に関するワークショップ 参加者募集

## 申込方法

別紙の応募用紙に必要事項を記載して、下記事務局宛てにメールでお送りください。

応募締切 令和元年 **12月23日** (月) 必着

## 会場アクセス

※各会場への交通費は自己負担でお願いします。

第1回 山口県宇部市

会場 若者クリエイティブコンテナ

宇部市中央町エリアは、飲食店や宿泊施設など、集客施設が多く、かつては工業地区の後背地として盛んな街でした。しかし、産業構造の変化やモータリゼーションに伴い、「まちなか」の空洞化が進んでいます。今まで宇部の産業を支えてきた「まちなか」に私たちは何を求めているのでしょうか。安心・安全で暮らせる環境はもちろんのこと、楽しみや出会い、交流の人もいるのでしょうか。そこには新たなビジネスが生まれるかもしれません。

安全・安心で楽しく暮らし続ける「まち」、人々の出会いがあり、そこに行けば何か面白いことがある「まち」に取り戻すためには、まず、地域を考える様々な主体が対等な立場で話せる連携の「場」が必要です。若者クリエイティブコンテナ(YCCU)は、「若者」の目線から「まちなか再生」を考える場所であり、これから地域の様々な主体との連携の「場」として機能し始めます。

YCCUは、地域住民との連携を大切にしながらも、まちづくりや都市・空間デザインの拠点として、大学の専門性を軸とした人材発掘・育成や新規事業の創出などに重点を置いています。

YCCU HP より



第2,3回  
会場

広島市

中国地方整備局 会議室

〒730-0013 広島市中区八丁堀 2-15

■事務局

国土交通省中国地方整備局 建政部 都市・住宅整備課 (担当者 田中・日高)

TEL 082-511-6190 FAX 082-511-6199 Email tanaka-h87ah@mlit.go.jp